

1 ◆1章 帰郷

2 みんな、今日もお疲れさまでした。

3 気をつけて帰って下さいね。

4 家に帰ったら予習と復習も、きちんとするんですよ。

5 やよいなら

6

7 ふふ、はいはい、君は午後からの授業も頑張りましょうね。

8 お昼ご飯、たくさん食べてくれたわい。

9 また後ほど

10

11 ふふ……っと、ああ、すみません。

12

13 お邪魔ですよね、すべじやんの……

14

15 え？今、先生って……

16

17 あっ……！君は……！

17

18 お、驚いた……久しぶりですね。

19

20 数年前に少し顔を合わせて以来でしろうか？

20

21 あの時、君は成人式のために帰省していたからバタバタしていて、
ほとんどお話はできませんでしたけど……

22

23 ふふ、それがまわがこんなタイミングで出会えるなんて。

23

24 不思議な縁もあるものですね

24

25 ええ、はい。僕は変わらず、この塾で働いているんです。

26

27 相変わらず趣味などがあまりない人間なので、仕事ばかりしていますが……

27

楽しんでますよ

1
2 ぞつえば……

3 君は就職も向こうでしたと聞いていましたが、今は帰省中ですか？

4 5 上京して暫く経つと思えますが、あちらでの生活は楽しめていますか？

6 それはよかったです。

7 たまにこのあたりで君のお母様と会うんですが、

8 娘が全然帰省してこないと仰っていましたので……

9 楽しく過ごしているのだらうと思っていたんですが、

10 充実した日々を送っているようで何よりです

11

12 ようで、少し季節外れの帰省ですが、今回はぐわらう……

13

14 あ、あれ……ええつと……すみません、

15 プライベートなことなのに、色々と聞いてしまつて……

16 久しぶりに君と会えたのが嬉しつ、つ……

17 その、特に他意はないつつか、ええ、と……

18

19 っ……っ……

20 び、び、び、泣いて……え、あ、っ……

21

22 その、よければ、中に入りませんか……？

23 ちょうど午前中の授業が終わったところだったので、

24 今は生徒もいませんし……午後の授業までは、まだ時間もあるので

25

26 まちろん構いません。わあ、中へび、

27

1 お待たせしました。

2 すみません、あいにくコーヒーしかなかったんですけど……

3 よければどうぞ

4

5 いい香りでしょう？

6 これ、僕のお気に入りのコーヒーショップで買ったものなんです。

7 塾ではインスタントタイプのを飲んでるんですけど、

8 それでもずいとおいしく……

9 君も気に入ってくれたなら、よかった

10

11 ……「じ」覚えていますか？

12 君が昔、いつも座っていた席ですよ

13

14 ふふ、「じ」の中だけ時間が止まっているみたい、ですか。

15 なかなかロマンチックない方をしますね。

16 でも、確かにその通りかもしれません。

17 大きく内装を変えたりはしていませんし、

18 僕も、相変わらず「じ」で働いていますからね

19

20 落ち着いたみたいで、よかったです。

21 それで、その……一体なにがあったか、聞いてもいい、ですか……？

22

23 そうだったんですね……仕事が……

24 なるほど、「じ」ちら「じ」中々帰省してなかったのは、

25 仕事でそんな暇なかったからなんですね……。

26 そつとは知らずに……先程はすみません。

27 君は上京してから、あちらで生活していく中でたくさん悩んでいたのに、

1 楽じゃ過じついでると思っていた、なんて勝手なことを……
2
3 はい、はい……わかっています、
4 あちらでの生活が、全部辛くて苦しい思い出だけではないうつ病は……
5 大丈夫、そんなに自分を責めなくてもいいんですよ
6
7 え……？ 久々に塾に来て僕の顔を見たら、安心して少し力が抜けた……？
8 あ、はは……それは、その……良かった、んですかね……？
9
10 塾はともかく、僕は変わっていない、
11 うつ病はないうつ病ですけど……
12 もつ年も三十歳を超えまじった……
13 ああ、でも確かに、いまだにしょっちゅう二十代に見られるんです……
14 昔は年上に見られがちだったのに、不思議な話ですよ
15
16 ええ……？ 酷いなあ、君までそんなうつ病……。
17 なにがいけないんですか……
18 髪型はいつでも年相応に見られるように整えたんですよ。
19 顔立ちもそんなに幼いとは思わないうつ……
20
21 うん、でも君がそつやそつ笑ってくれるなら、
22 うちのママだっていいかもじゃないね
23
24 ……うつ病じゃないですか、
25 うつ病は何も考えずに、地元でのんびり過すことも。
26 少しくらい休憩しても、誰も責めたりしませんよ。
27 今までたくさん頑張ってきたんですから。

1
2 わかりますよ、君は昔からすごく頑張り屋さんでしたから。

3
4 いつも遅くまで勉強して、夢だった志望校に合格したじゃないですか。

5 そんな努力家な君だからこそ、少し無理をしすぎてしまったんでしょう。

6
7 受験と違って、働き始めてからは、

8 明確なゴールというのが見えませんからね……

9 悩むことは、真剣に自分の人生に向き合っている証拠ですから、

10 悪いことじゃありません。

11 けど……焦る必要もありません。君は君のペースで大丈夫ですよ

12

13 え？ 受験の時も同じようなことを言われた……？

14

15 あはは、そうでしたか……進歩がなくてちよつと恥ずかしいなあ、

16

17 ぶん、少しでも君の気が楽になったならよかったです。

18

19 ……少しお説教臭くなっちゃいましたね、すみません。

20

21 コーヒーもすっかり冷めちゃったし……おかわりいれてきます。

22

23 少し待っててください

24

25

1 ◆2章 私の想い、気付いてください

2
3 お待たせしました、どうぞ。

4 ああ、あとよければ、これも一緒に。

5 コレゴニで買ったチヨコレートですけど……

6 冷蔵庫に入れていたのを思い出したので、持ってきました。

7 このコーヒーとよく合ってますよ。

8 たしか君は、甘いものも好きでしたよね？

9
10 よかった。

11 ふふ、最後に会った時から随分大人になったと思ってましたが、

12 食べ物の好みは変わっていませんね。

13 もっとも、僕に言われたくはないかもしれませんが

14
15 え？ 僕の近況ですか？

16 聞いても全然面白くないと思いますよ。

17 っていう言えば、塾長になってから仕事の時間が長くなったくらいでしょうか

18
19 恋人……残念ながら作るような時間も、余裕もありませんね。

20 僕自身、あまりそういうことを考えていないから当然出会いもないですし……

21 家と塾を往復するだけの毎日ですよ

22
23 ……ん？ どうしました？

24 僕に聞いてほつて「じゃ、ですか？」

25 っひん、急に何かしってますし……一体何でしようか

1 先生のことが好きだった……？
2 ありがとうございます、
3 数年経った今でも、そういう風に思っていて頂けてるなんて……
4 教師冥利に尽きます
5
6 あ……ええ、じい……そういうじいじいじゃなくて異性として好きだった……？
7 それは……その、すみません、僕の「じい」でいいですよね……？
8
9 僕に決まってるって、そんな……え、ええこと……
10 そう、でもまあ……君の担当をしていたのは、僕なんだから……
11 「じいんなわい、まわかそんなわけない」という考えが先行してしまって……
12
13 はあ……そう、だったんですね……
14
15 ……その、まあ、あの頃の君くらい年齢だと、
16 歳上の男に憧れる子は多いよね。
17 年上だと無条件でかつよく見えてしまうというか……
18 一時的な……その……そう、夏風邪みたいなもの……だったんで、じい
19
20 っ、いえ、そんな、適当に流しているわけでは……
21 そんな風に聞かせてしまったのなら、申し訳ありません。
22 ただ、その……まわか、そういう気持ちが大キくて……
23 ああ、でも、過去の「じい」でももんね……
24 それを、「こんな風に大げさに反応して」「じいんなわい……
25 なんて、なんて、わあ、あゝまじい昔の思っ中……

26

27

1 っ！ 上京してからもう、ずっと僕のことが忘れられなかった……？
2 今も僕のことが好き……っ
3 っ、ええっ……あ、あの……とっせえ、そんな……っダメ、ですよ、
4 大人をからかっては……
5
6 あ……その、キコ君は今、精神的に弱っているから、
7 過去の思い出に縋りたくなっているだけです……。
8 じゃらへ戻っただけだからっ、その、思っ出補正、ユツギはっついでっ、
9 ねっつのがあまるのか……
10 っぢゃあ、っついでっ、じゃあ、キコ君僕への思っなをっぢゃあ……
11
12 っ、ええ……
13 ぢゃあ、キコ……、キコ……
14 っ、っぢゃあ、なっぢゃあ……
15
16 ぢゃあ、ぢゃあ……
17 ぢゃあ、急っ、何をやるのっぢゃあ……
18 異性にっ跨っつ、っぢゃあ……ダメ、です、っぢゃあ……
19 っ、っ、っ、はあ、軽々っ、っぢゃあ……
20
21 っ、っ、っ……
22 だめ、っ、ほっ、っ、はあ、っ以上……
23 ……ダメ、ダメ、です、っ、っ……
24
25 っ、っ……っ……
26 はあ、はあ……いきなり、はあ、僕のネクタイなんて取って、
27 なっぢゃあ……

1
2 はあはあ……っ、なにしてるんです……っ、
3 んっ……なんで、僕の腕を、縛って……っ！
4
5 抵抗するからって、それは、するに決まってるじゃないですか……！
6 大事な生徒だった君が、こんな、ヤケになったみたいなこと……
7
8 自分は冷静だ、って……そんな……っ、
9 じゃあなんで、こんなことを……！
10 っ、っ、ちらにせよ、絶対にダメです……！
11 お願いだから、もうやめて、この腕を縛っているネクタイを外して下さい……！
12
13 ち、ちがいます……
14 はあ、君の「っ」を、軽い女の子だと思ってる、わけでは……
15 ただ僕は、君の今の精神状態などを考えて、
16 はあ、はあ、はあ……っ、はあ……！
17 「っ、ちゃんど、はあ、聞いて……！
18
19 ダ、ダメ、ナ、ナっ、きから、それ……！
20 み、耳元で喋るの……！
21 や、めしてっ、だっ……っ、
22 はあ、それされると、ゾクゾクして、声が……っ
23
24 んんっ……！、だから……っ、好き、だなんて、そんな……！
25 だめ……はあ、はあ……
26 耳元で、何回も言わなっ、っ、っ、だっ……！
27

1 あっ……！… なっ、そんな、っ！……
2 ああっ、わわらないうで、だめっ、ああ……っ！…
3 服の上から……胸を指でなぞるの、や、やめてくだわ……
4
5 はあ、はあ、ちがっ……感じてくるわけじゃ……！
6 っ、耳も、胸も、くすぐりたい、だけです……！
7 こんな場所で、感じるなんてありえない、ですから……っ！
8 からかうのは、やめてくだわっ……！
9
10 あっ、そっ、触るのがダメ、ほんっっ！これ以上はダメです……！
11 はあ、もう、本当に、悪ふざけは……っ
12
13 ああっ、あっ……！
14 などで、ダメっと言っているのに、んんっ……！
15 そんなに擦ったら、あっ、ダメ、スポンの上から、
16 そんな風に触っちゃ、あ、ああ、っっっ！……！
17
18 は、又むっしているなんて、言わなうで……！
19 これは、だっっ……！
20 そこを触られたら、はあ、男なら誰だっっっっ！
21 ただの、生理現象……！
22
23 っ！…ち、ちが、耳や胸を触られた時は、
24 っ、っんなっっっっ！……！
25 本当っっ……！
26
27 えっ、あ……！… 僕の足の間に座り込んで、なにを……っ！

1
2 あっ、はあ、あっっっっ……！
3 はあ、はっ……も、僕、だめ、え……！
4 ひいっ、い、イキます、イっちゃいます……！
5 あっ、だめ、出る……っ！
6 あ、ああっ、それ以上されたら、出ちゃいます……！
7
8 な、なんで、いきなり手の動き、緩めて……っ、
9
10 ああっ、ダメ、お、お願い、止めるの、やめて……！
11 あ、だ、だめ、だめ……！
12 もっすぐ……せ、生徒たちが「っっ」……っ！
13 「っのままじゃ、み、見られちゃいます……！
14 「こんな恥ずかしい格好して、君「っんっん」なれる勃起してるちゃんぽ、
15 見られちゃいます、からあ……！
16
17 お、おねがっっ……手の拘束、解いてください……
18
19 っあ、ああっ、だめ、そ、そんなこと言わないで……！
20 いやだ、生徒たちにこんな「っ」みられるのだけは……っ！
21 お願いしますっ……！「これ以上焦らすのだけは、ゆるっっ……！
22
23 おねだりなんて、そんなっ……
24 は、早っ、イカせてほしい、です……っ！
25
26 じゃ、射精、射精したい、です……！
27 君の手で、お願いします、早く射精させてください……！

1
2 ひ、ひびく……
3 まだダメって、っ、あ、これ以上、な、なにを言えば……
4
5 そ、そんな恥ずかしい言葉、言えるわけ……っ、
6
7 わか、わかりました……言いますから……っ！
8 はあ、あ、っっっ……だからお願い、
9 もっこれ以上、焦らさないで、ください……
10
11 ぼ、ぼくの、先走りでびしょ濡れになってる変態勃起ちんぽ、を……っ、
12 たぐわんツロツロして、射精、ヤせてください……っ！
13 君の手で、ザーメンたくさん、搾り取ってください……っ！
14
15 っ、あ、ああっーあ、ああんっーんんっ……
16 イッ、イク、はあっ、今度こそ、ああっ、イッちやいます……
17
18 ああっ、イクッ……！ はあ、はあ、っっっ……
19 っ、っ、めんな、な、っ、あ、っ、っ、っ、る……精液出ちゃう……っ！
20 あ、あああっ、っ、っ、っ、っ……
21 イグッ、出る、出る、っ、っ、っ……
22

23 ◆効果音：射精音
24

25 //演技指示：絶頂後の吐息、吐息が徐々にフェードアウト

26 はあ、はあ、はあ……っ、んん、僕の、口で……っ、っ、めっ、つれたんですけど……っ、
27 あ、っ、めんな、っ、っ、っ……！ はあ、はあっ……

1 ◆3章 気持ちいいこと、教えてあげます

2 ……っ、えっ。あめ……すみません、ええっと、どうしましたか？

3 何かわからない問題でも……

4

5 え？。もう終わりのチャイムが鳴った……？

6 あ、ああ、本当だ、いつの間にかこんな時間に……

7 皆、すみません。では、今日はこれで終わりますしよっね。

8 皆さん、お疲れさまでした。気を付けて帰ってくださいね

9

10 ん？。あっ……ああっ……！

11 宿題のプリント、配っていなかった……！

12 ま、まって、皆、まだ帰らないでください……！ 戻って来て……！

13

14 はあ……まさか、こんな新人のようなミスをするなんて……

15 いけないな……完全に、上の空になってしまっている……

16

17 席の方を見るたびに昼のことを思い出してしまって、

18 全然集中できなかった……

19 特に、この席……授業が始まる前、僕はここで元生徒に告白されて……

20 迫られて、それから……っ

21

22 思い出してしまっ……

23 彼女の顔、声、体温、それに、僕の身体に触れる手の感触……

24 全部……はあ、っ……

25

26 自分でスるときに、あんな風になったことなかったのに……

27

あ、っ……はあ、はあ……最近又いていなかったから、溜まっていた……？

1 彼女だって、そんな、特殊なことをしてきたわけじゃなかったはず……
2 「じ」で、はあ、私の手を縛って、耳を舐めたり、囁いたりしながら、ちんぽを……
3
4 ……まさか、女の子……しかも元生徒に少し悪戯されただけで、
5 あ、あんな気持ちよくなってしまうなんて……
6 はあ、い、いけない、思い出していたら、はあ、身体が……っ
7
8 「っの、先っぽの、じ」……っ、
9 はあ、自分でスるときは、気持ち良すぎるから、
10 あまり弄らないけど……っ、彼女は、容赦なくイジめてきた……！
11
12 ふ、あああっ！、そう、だ、こんな風じ……
13 グリグリ、っつえ……！
14 ダメだっつ言っても、はあ、ずっと先っぽ、たくわん弄られて、
15 ああ、あっ、ダメ、だ……やっぱり、気持ちよすぎる……っ！
16
17 い、いけない……
18 あっ、わっつきまで生徒が座っていた机で、はあ、こんなじ……！
19 も、もし生徒の誰かが、戻ってきたら……！
20 ああ、ダメだ、は、はしたないし、最低だと思ってるのに、はあ、
21 止まらなっ……！
22
23 彼女にやられたことを思い出すと、
24 はあっ、ぐんぐん手の動きが激しくなっ……
25 僕は……っ……なんて、最低な……
26 はあっ、講師だろっ……！
27 きよ、教育者……失格だ……っ！

1
2 え……？ 言わないでほしいなら、そのまま続ける……って……
3 き、君の前で、オナニー続けたら……言わないでいてくれるんですか……？
4
5 つ……わ、わかりました……
6 だから、このことは誰にも……
7
8 つあ……、そ、その机の上に座って、
9 僕がオナニーするとしたら、見るんですか……？
10 このこんな距離でオナニーしていると、見られるなと……
11 あっ、は、恥ずかしい……はあ……はあ、っ……
12 し、しかも、君が許してくれるまで、イ、イッちゃダメ、なんですか……？
13 そ、そんな……あ、あの、僕、やつきもう、イク寸前、で……っ
14
15 あ……、うめんなわい……わ、わかり、ました……！
16 ちゃんど、やります、勝手にイッたりしません、から……！
17 だ、だから……バラわないで……！
18 はあ、はあ、あっ、っ……っ……
19
20 はあ、はあ……は、っ……
21 はあ、っ……も働いてる場所、で、はあ、
22 生徒が授業で使う椅子と机、
23 ちゃんぽ、自分でソソグソソグの、気持ち、っ……！
24 ダメなの……っ……っ……っ……っ……っ……っ……
25 っ、っ……っ……っ……っ……っ……
26
27

1 君が……僕の元生徒が……はあ、オナニーしてる僕を……
2 目の前に座って、見下ろしてる、なんて……はあ、ううっ……
3 はあ、ううっ、こんなのおかしいはず、なのに……
4 ダメだって、わかってるのに、手、とまらない……
5
6 っ……!? き、君……
7 いきなり、なんで自分の服のボタン、外して……な、なにを……っ！
8 そ、それっ、その……下も、っ……
9 君、スカートなのに、ずっと机の上で足を組んで座っているから……
10 その……み、みえちゃいます、よ……
11
12 わ、わぢやっ……
13 それに、僕がもっと気持ちよくなるためのお手伝い……っっ、
14 ぶ、ぶっっっっっっっ、ですか……っ？
15
16 あっ……そんな、ふ、服……君、僕の前で……
17 その……う、上の服、全部脱いじゃうん、ですか……っ？
18 あっ、ブルジョアも……あの、あの……あっ……
19 ダメ、ダメです、よ……っ、んなの……
20
21 うっ……はあ、うっ……み、みれません……
22 ほ、僕が見られるのは、ともかく……
23 君の、元生徒の、そんな恰好、見るわけには……っ！
24
25 あっ、だ、ダメ……そんな恰好で、うっっ、近づいたら……
26 ほ、ほんまっ、ダメ、です……
27 き、君のっ、見れない……見れません……

- 1 自分の「ユ」も気持ちもちょうどおどろいた……
- 2 あゝ、そんな「ユ」もどきも、まじいぞ、ううとばかりだよ……
- 3 その「イ」めえなわらう……「ユ」のちねはうさかなななへし……
- 4 なじきや、うたならうとどきか……ん。
- 5
- 6 君の「お」ほごきを……気持ちよもつちねは、ううとばかりね……
- 7 はあ、はあ……わ、わかりました……
- 8
- 9 え……ん？ 自分でちねは弄ったままじゃならぬダメ、っし……
- 10 ち、ねえだ、ユ、ユ、何を「し」君のお「ほご」弄ちね……
- 11
- 12 ん？ ヴァン！ あゝ、ん、ん、ん……
- 13 (「イ」めえなわらう、ロ、ロ、ほごもち、くろくろくもち)
- 14 ん、ん、あゝ、ほ、ほめえななわらう……ん、ん、ん、ん、ん、ん……ん！
- 15 む、ん、ん、ん、ん、ん、ん、ん、ん……ん！
- 16
- 17 ん、ん、ん……ちね、ちね……ち、ち、ち……
- 18 ち、ち、ち、使「し」もごうと、ん、ん、ん……
- 19 はあ、わかりました……
- 20 ち、ち、ん、ん、ん、ん、ん、ん、ん、ん、ん、ん、君のお「ほご」……
- 21 弄「し」うちねもね……
- 22
- 23 ちね、ん、ん……ちね、ちね、ん……ん！
- 24 お「ほご」う「ん」君のお「ほご」ちね、ん、ん……
- 25 ち、ん、ん、ん、ん、ん、ん、ん、ん、ん、ん……ん！
- 26 ちね、ちね……ち、ん、ん、ん、ん、ん、ん、ん、ん……
- 27

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27

んっ……わっから、はめ、身体、ビクビクしてますね……
んっ、はめ、はっ……僕の乳首を指で、ちゃんと気持ちよくなれてますか……っ
はめ、んっ、よかった……
はめ、もっともっど、気持ちよくなっただわっ……
はめ、君にも、たくわん気持ちよくなっほっどです……
っっっの乳首も、舐めまじょっね……
っっっっ、舌先で、コロコロっっ乳首を転がっっ……
唇ではわんたり、吸い付いたりしながら……
はめ、もう片方のおっぱいも、手で揉んであげたら……
わっど、もっと気持ちよっどすよね……っ
はめ、はめ……両方同時に、っっもっも……っ
気持ちよっっっな顔……
はめ、たくわん感じっっわっっ、嬉っっどす……
んっ……はめ、っっ……っー、めっっっ、めんなわっ……
はめ、はめ……ちゃんっ、自分のちんぽも触ります……っ
はめ、はめ、手、緩めっっ、めんなわっ……
んめ、っっ、はめ、あめ、んっ……っ
はめっ……はっ、はっ……っ
君のおっぱい、気持ちよっっながら、
はめ、自分のちんぽ、っっっっの、っっっ興奮っっもっっ……
はめ、はめっ、はめっ、っっっっの動かし、はめ、早くなっっ……

1 んっ、れろ、れるも……はあ、はあ……は、い……早く、舐めたいです……
2 君のおまんこ……はあ、パンツの上からじゃなくっ、
3 直接……んっ、たくさん舐めたい……

4
5 つ、はあ……直接、弄っていいんですか……？
6 口と指で……はあ、わかりました……

7 んんっ、はあ、たくさん、僕の口と指で、気持ちよくなりますね……

8
9 はあっ……ん、はあ、君のお汁が、たくさんおまんこから溢れてきて……

10 んっ、はあ、すごい美味っついでっ……

11 飲み切れないうらっ、はあ、どどんと叩き叩き、

12 あっ、おっ、う……

13
14 はあ、はあ……んんっ、はあ、君の中、ムロムロだ……

15 僕の舌と指で、気持ちよくなるっついでっ……

16 んっ、はあ、こんな、だめな先生なのっ……

17 君は僕の口と指を、求めてくれるっついでっ……

18 えへ……っついでっ……おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ……

19
20 い、い、い、い、い、い……はあ、んんん……

21 ども、はあ、腰ムクムクするの、止められなくっついで……

22 ナ、わっわからっついでっ、あっ、ちんぽ触っついでっ、

23 はあ、射精、君に言われた通り我慢してるから……

24 あっ、もっ、限界、で……

25
26 も、僕……だめです……僕の愛撫で感じてる君を見たら……

27 ちんぽ、い、興奮っついでっ……

1 はあ、わいから、何回もイッちやうそんじなの、
2 はあ、んん、ちやう我慢してねえ、どお……—
3
4 はあ、はあ……は、はら……、いじめんなわら……
5 はあし……そ、うですよね……
6 僕はっかりこんな、気持ちいいの、だめですよね……はあ、はあ……
7
8 し、君のじやをイカせたら、はあっ……んん……
9 僕もイッして、うんじですか……？
10 ……は、はら……？
11
12 う、ん……わ、わかりました……はあ、頑張り、ます……
13 んんっ、僕、先生……なので……
14 えへ……ちやんと我慢、どおもお……
15 はあっ、ん……我慢、ます、か……
16
17 はあ、はあ……あっ、君のおまんこ……はあ、すじ……
18 舐めるたび、グクグクっ、中が痙攣、っ……
19 はあ、ん……えへへ……先生の指……ちやんと気持ちいいんですね……
20 じやあ、もしもっじ、頑張っ、舐めます……
21
22 あっ、う、ん、な、お汁が溢、わ……
23 はあ、はあ、もっ、イッちやうそん、なんですか……？
24
25 あ……、こ、はら、じ、ん、ん……
26 はあ、おまんこも、くりも、頑張っ、た、く、ん、舐めたり吸ったりするの、で……
27 はあ、っ、ん、イッして、わ、はあっ、ん……

1 ◆4章 もつと「奉仕」でもしますよねっ。

2

3 はあ、はあ……っ、ちゃんと、僕のクニニで、イッてくれましたね……

4 あ、んんっ……えへへ……っれっっ、どお……

5

6 はあ、はあ……んっ、あ、あの……

7 ちゃんと君のこと、イカせた、ので……

8 はあ、っ、んん……そろそろ、僕のこともっ……

9

10 はあ、はあっ……き、君のお尻やおまんこっ、

11 はあ、ぼ、僕のちんぽ、擦れて……

12 ああっ、ダメ、そ、そんなに腰、揺らしちゃ……っ！

13 ひ、っああ、あああっ……

14

15 はあはあっ……！ も、たくさん……がまん、しました……

16 ぼっ、せんせいなの、で、え……っ！

17 頑張っっ、射精我慢してました、から、ああっ、

18 お、おねが、もっこれ以上、は……っ！

19 は、っっ、が、がまん、むりい……

20

21 っっっ、あ、ああっ……

22 っぢっ、お尻に擦りつけられてるだけなのっ、

23 ああっ、限界ちゃんぽから、ザーメン「ゴューゴュー」しちゃいますっ……

24 お、おねが、それ以上は、もっ、だめっ、

25 イッしちゃっっ、イッしちゃいます、からあ……

26

27

1
2 は、あ、うっうっ………！ いいま、少しだけちんぽの先、
3 君のおまんこに、はっしっ………っー

4
5 ああッ、や、ヤダ、抜かないで、も、もう僕、ほんとに限界、なんです………！

6 おまんこに挿れたい、君のおまんこにッ、

7 はあ、あっ、僕の勃起ちんぽ挿れさせてください………！

8
9 ん、ああっ、あ、ありがとうございます、いじゃいます………！

10 は、はっ、君の好きなようにッ、っしっください………っ、

11 ああっ、なんでもっ、言ったいとおもいます………

12 だ、だから早く、ちんぽ、おまんこにっしっれさせてえ………！

13
14 はあ、はあ………う、ああ、ああああっ………！

15 うっ、んんん………は、はっしっ、ああ、あっ………

16 ぶわあ、すっしっ、ぶっぶっん、ああっ、奥まで入っっっ………！

17
18 あ、ああ、キ、君のおまんこ、あしたかっつぬるぬるっ、

19 あああ、す、ちっしっ気持たっつじっか………！

20 っん、ああ、ちっしっか、おお………！

21
22 あ、ああっ、ぶああっ………！ はあ、はあ、はあっ………

23 あ、ああっ………せ、せんぶ、はいつたん、ですか………？

24 はあ、ん………君のおまんこに、はあ、僕の勃起ちんぽ全部………！

25 あ、え、へへ………はっ、っちやっただ………

26 うっしっ、はあ、う、うっ、キもちっしっ、なおっ………

27 あ、っ、腰、とろけ、ゆっ………う、動かなくても、こんな気持ちいい、なんてえ………

1
2 はあ、はあ……あ、ああ……。このくらい、僕の「腰」を、ねすかあ……。？
3 えへへ……うれしく、ねす……。’
4 「じいさん、おもしろいよ、おもしろいよ、頭、ばかになっぴやう僕の「腰」
5 このくらい、おもしろいよ、おもしろいよ……おもしろいよ……」
6
7 あ、ああ……。おもしろいよ……
8 は、はげ……。……。んお、おもしろいよ……。……
9 ああ……。ああ……。おもしろいよ、おもしろいよ……。……
10 キ、君のおもしろいよ、おもしろいよ、おもしろいよ……。……
11
12 あ、ああ……。……おもしろいよ……。……
13 イ、イ、おもしろいよ、だから、はあ、腰、へへへするの、
14 やめなよ、おもしろいよ、おもしろいよ……。……
15 ああ、ひら……。……腰、止まらな……。……
16 ああ……。おもしろいよ……。……お、おねがい、も、イカえてえ！
17 これ以上はむり……。……あ……。……
18 はあ、ああ……。おもしろいよ、おもしろいよ……。……
19
20 はあ、ひら……。……あ……。……はあ、はあ、は、ひら……。……
21 好きです、僕も、君のこと、好き……。……大好き、ねす……。……
22 はあ、ひら……。……あ……。……だから、もお、イ、イカせて……。……
23 ああ……。おねがい、だからあ……。……
24
25 は、はあ、あ……。……イ、イ、おもしろいよ、おもしろいよ……。……？
26 あ、ひら……。……あ……。……おもしろいよ、おもしろいよ……。……
27 ああ……。おもしろいよ、おもしろいよ……。……あ……。……腰の動き、急に激……。……

1
2 あっ……えへへ……あらがよっ！イキッちゅ……
3 はあ、次は、後ろから……っ
4 はあ、僕の好きなように動いっつうとどっか……っ
5
6 へっっ！はあ……ん……あらがよっ！イキッちゅ……
7 はあ、はあ……んっ、そわじゃあ、君のおもっじ……
8 後ろからたあっくわん、ちゅちゅっしめげまっからむ……
9
10 ああっ、すっ、ちいっす……君の中、はあ、キッちゅらあっくわん……
11 はあ、ちんぽ、溶けちゃっすっ、どっ……
12
13 あは、あ……僕がキッちゅ、中に出したやつ、溢れてきちゃいましたね……
14 はあ、それっ！君の愛液とザーメンがまぎって、んんっ、
15 めるめるっ、ちゅ、気持はっす……
16 ああっ、ん、ちゅちゅ……っ、ん、ん、んんん、動キもすよ……っ
17 動いっつう、どっもね……っ
18
19 ああ、あっ……っ、ちゅ、あ、ちいっす……
20 あ、ああっ、ちいっす、っだ、ん、っ、っ、っ……
21 君の中、ああっ、キッちゅちゅ、よちゅっ……
22 ちゅ、っ一回田なのっ、ちゅ、腰が、止まらな……あっ、はあっ、
23 あ、また、すっ、ちゅちゅっ、ねっ……
24
25 あ、っ、っ、だ、だめ、まだ、我慢しま、す……
26 はあ、君の中、はあ、っ、っ、っ、っ、っ、っ、っ、っ、っ、っ、っ、っ、っ、っ、
27 がまん、しなくちゃ……あっ、はあ、ああっ……

1 んあ、はあ、はあ……
2 はい、もっと、頑張ります……
3 はあ、君がたくせん気持ちよくなつて、何回でもイけるよじじ、
4 はあ、君に、褒めてもらえなると、じ……
5 んっ、ああっ……はあ、はあ、あ、の……
6 キスしたので、顔、じつちに向けてくれますか……？
7
8 はあ、はあっ……えへへ……
9 キスしながら、またイッちゃいました……？
10 はあ、かわいい……はあ、んんっ……はあ……
11 君、昔から僕のが好きだったってことは……
12 あの頃、僕が真面目に君に授業をしている間も……
13 君は、僕にじじいじいじいとして欲しいと思つてたんですね……
14
15 じんな風に、んっ、はあ、おまんこをちんぽでスポスポされて、
16 はあ、っ、んん、僕のザーメンで、はあ、
17 お腹じいぽいにしてほしかったじいじい、ですよね……
18 はあ、じざらじいっ、すいっかわいっ……
19
20 ん、ああっ………
21 あは、またイっちゃったんですか……？
22 そんなにぐっしたりしちゃって……
23 さすがに短い時間で、イキすぎましたかね……？
24
25 んっ………だーめです、まだ抜きたくない……
26 休憩したいなら、体勢だけ変えましょうか……
27 ほら、んんっ………はあ、仰向けになりましょう……

1 「ジャーんっっっっっっっっっっっ……
2
3 ん、はあ、う……あ、はあ、このまま……
4 最後は先生が上になっっ……
5 君のお顔を見ながら、たくさん突いてあげますから……
6 っはあ、ん、ん、はあ、ああ……—
7
8 はあ、はあ……この体勢だと、キスもしやすい、ですわ……
9
10 はあ、えへへ……頭、撫でてくれるんですけど……っ
11 嬉っっ……教室でこんな、ジャーっ……
12 喜ぶ僕を受け入れてくれて……
13 ぶん、もっど、たくさん頭撫でて、よっっっっっっっっっっ……
14
15 あは、かわいい生徒に……君に……
16 っっっっっっっっっっっ求めてもらえるなんて……っはあ、んっ……
17 先生、もっと君に喜んでもらいたいです……このまま、中……
18 君のだーいすきな先生のザーメン、またたーっぷり注いであげますから……
19 はあ、たっくわん……なでなでっっっっ……
20
21 あ、ぶん、ああ、っ、僕、もう、ダメ……—
22 あああっ……—んっっ、僕も出したっ……—
23 はあ、君のお腹の中、僕のザーメンで、たぶたぶにしたい……—
24 ああっ、んっ、ちあ……
25 射精するから、ちゃんと受け止めてくださいわね……—
26
27 はあ、はあ、好き……あっ、僕も君のことが、好きですっ……—

1 ああっ、は、うっ、あっああっ……………！
2 イク、イクイク、イグウツ、はあ、ゲームン出るっ！
3 ま、また、君の中に、たくさん……………！
4 射精するっ、うあ、あ、んんっ、ああ、んんうっ、ああああっ……………！
5
6 はあ、う、また、いっばい……………。
7 これで二回目なのに、すごい量……………はあ、んんっ、はあ、はあ……………
8
9 はあ、はあ……………はい……………
10 君どのセックス、ん、はあ、きもち、よかった、です……………
11 はあ、君も、気持ちよく鳴ってくれたみたいで、はあ、嬉しい……………
12 えへへ……………こんな気持ちいい事、僕に教えてくれて、
13 はあ、ありがとっいげいました……………
14 これからも、たくさんセックスしましょうね……………？
15
16
17
18

1 ◆5章 エピソード

2
3 ……はい、皆ペンを置いて。

4 テスト用紙を後ろから集めてください

5
6 お疲れさまでした。この小テストは次回の授業の時、返却しますね。

7 問題用紙は持って帰ってもいいですから、

8 家で各自、見直しと復習をしておいてください。

9 では今日は「じ」まで。お疲れさまでした

10
11 はい、皆、今日もお疲れさまでした。じゃあ、なら。

12 気を付けて帰るんですよ。はい、じゃあ、なら

13 ……ん？ どうしましたか、先生。

14 なにかトラブルでも……

15
16 見送りを一緒に……？

17 「ああ、ありがとうございます。」

18 ですが、今出て行った生徒で恐らく最後だと……ほら、靴がもつない。

19 ぶん、今日はお気持ちだけ受け取っておきますね

20
21 先生？ その、大丈夫ですか？

22 ずいぶん根を詰めて仕事をしていたみたいですから……

23 働きはじめたばかりの頃は、色々覚えることもやることも多いけど、

24 無理はしないで大丈夫いね

25
26 ……そうですか。

27 困ったことがあれば僕になんでも相談して下さいね。

1 無理しちゃだめですよ

2

3 ……「まあ、そろそろ中に戻りましょっか。」

4 授業内容のミーティングや、明日の授業の準備をして、

5 ああ、テストの採点もお済みましょっか。

6

7 それが終わったら……

8

9 今日はこの後、僕の家泊まりに来てくれる約束でしたよね……？

10 えへへ、頑張ってお仕事を終わらせて、早く帰りましょっか……